

中村西中学校の授業スタンダード

～主体的な学び・対話的な学び・深い学びの実現を目指して～

授業の心構え

教員は

- ◇チャイムがなる前に教室に行く。
- ◇生徒にチャイム着席の声かけをする。
- ◇整理整頓をしてから授業を行う。
- ◇学習の準備物の確認をする。
- ◇授業の号令をきちんと行う。
- ◇服装を整えさせて、授業を始める。

生徒は

- ◆チャイム着席を守る。
- ◆学習の準備物の準備をする。
- ◆教科委員が、準備物の確認（点検）・号令を行う。
- ◆授業中の服装を正している。

1 学習課題をつかむ“見通す”

- 問題や事象を把握させる。
- 生徒に問いを持たせる。
- めあてを提示する。

主体的な学びを促すことができるよう、導入や発問を工夫する。

学習の流れを黒板に提示したり、黒板の板書計画として、まとめ・振り返りカードを貼り、生徒に提示する。

2 学習課題について深める“考え・調べ・練り上げる”

☆価値ある課題・探究的な課題

(1) 個人の考えをもつ【思考する】

- ノートに自分の考えを主体的に書く時間をつくる。
- 机間指導しながら、生徒の思考を焦点化したり広げたりするよう助言する。

(2) 全体で考えを深める【思考し表現する】

- ペア・グループ・学級全体等、学習課題を深めるために効果的な形態を活用する。
- 自分の考えを伝える。【発表の仕方】
- 意見をしっかり聞く。【聞き方】
- 気づいたことはノートにメモを取る。
- 教師は、生徒の意見を深めつなげるよう発問を行う。

主体的な学び
対話的な学び
深い学び

3 まとめ・振り返る

- めあてに戻り、本時の学習をまとめる。
- 振り返りは、次に示す視点で必ず組み込む。
 - ①学習してどういうことがわかったか。
 - ②友達の考えから学んだこと
 - ③新たな疑問ややってみいたいこと(ノートに整理・適用問題 等)

質の高い授業へ

本時の学習評価・次時の学習内容の伝達・宿題等の指示